



Corporate Games Tokyo™

2014年1月30日

ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014 実行委員会

報道関係各位

世界30カ国60都市で累計100万人以上が参加！
「誰でも参加できる国際的なマルチスポーツフェスティバル」が日本“初”上陸！！
～「観る」スポーツから「参加する」スポーツへ～

「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」 2014年9月25日～28日 東京湾岸エリアにて開催決定！

ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014 実行委員会（一般社団法人スポーツフォーライフジャパン、三井不動産レジデンシャル株式会社）は、**日本での初開催**となる**国際的なマルチスポーツフェスティバル**である「コーポレートゲームズ」を招致し、「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」として**2014年9月25日(木)～28日(日)の期間、東京の湾岸エリアにて開催**致します。

<開催概要>

- 開催日程 2014年9月27日(土)・28日(日)：競技大会、開閉会式、付帯イベント
※2014年9月25日(木)・26日(金)：参加者受付
- 開催場所 東京都の湾岸エリア（中央区、江東区）のスポーツ関連施設
- 開催予定競技 リレーマラソン／サッカー／野球／ゴルフ他 全13種目(予定)
- 主催 ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014 実行委員会
(一般社団法人スポーツフォーライフジャパン、三井不動産レジデンシャル株式会社)
- 特別協賛 三井不動産グループ



近年様々なスポーツに関する話題が高まる中、「**観戦**」ではなく「**参加**」型の「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」の開催を通じ、参加者間や各協賛企業・後援団体間の交流による**ビジネス機会の創出**、**生涯スポーツへの取組促進**や**スポーツビジネスの拡大**、**国際交流の機会創出**や**インバウンド観光の強化**など、**日本経済の活性化**や**地域コミュニティの強化**へと繋げて参ります。

なお、今回「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」の開催に際し、PRアンバサダーとして、2013年第20回世界マスターズ陸上競技選手権大会 200m（40～44歳クラス）において銅メダルを獲得する等、様々なスポーツにチャレンジし、「百獣の王」として幅広くメディアで活躍されている**武井壮氏**にご協力をいただくことが決定いたしました。



「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014 開催概要」

- 名称 ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014 (Corporate Games Tokyo 2014)
- 開催日程 2014年9月27日(土)・28日(日)：競技大会、開閉会式、付帯イベント
※2014年9月25日(木)・26日(金)：参加者受付
- 主催 ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014 実行委員会
(一般社団法人スポーツフォーライフジャパン、三井不動産レジデンシャル株式会社)
- 特別協賛 三井不動産グループ
- 後援 東京都(予定)、中央区(予定)、江東区(予定)
- 運営・企画協力 中央区地域スポーツクラブ大江戸月島、江東スポーツ施設運営パートナーズ、公益財団法人江東区健康スポーツ公社、特定非営利活動法人東京湾岸コミュニティ
- 開催場所 東京都の湾岸エリアのスポーツ関連施設(予定)
中央区立月島運動場、中央区立浜町運動場、中央区立晴海運動場、中央区立総合スポーツセンター、江東区有明スポーツセンター、江東区新砂運動場、江東区夢の島野球場、江東区夢の島競技場、銀座deフットサル 勝どきスタジアム、東京レジャーランボウルパレットタウン店、フットサルクラブ東京 東陽町コート、フットサルクラブ東京 豊洲テントドーム、サマディ江東・森下テニスクラブ、サマディ門前仲町テニスクラブ、RAMOS FIELD INDOOR FUTSAL等



- 想定参加人数 約10,000人
- 想定来場者数 約30,000人
- 開催内容 「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」は、各種目の競技大会、スーパーセンター(参加者受付会場)でのイベント、「ゲームズ・セレブレーション」、「クロージング・アワードセレブレーション」と称した開閉会式、パーティーなどの交流イベントから構成されています。また参加者のご家族や地域の方々も楽しめる付帯イベントを開催予定です。
- 開催予定競技 リレーマラソン/フットサル/ドッジボール/サッカー/野球/ソフトボール/テニス
ゴルフ/バレーボール/バスケットボール/ボウリング/バドミントン/卓球 全13種目(予定)
- 大会参加料金 お一人につき6,000円(消費税別)
※競技参加権のほか、大会期間中に開催されるすべてのイベントへのご参加、大会記念品、大会公式パンフレット、1位～3位入賞の際のメダルが大会参加料金に含まれます。
※Corporate Gamesの大会参加料金は世界共通で約80イギリスポンド(14,000円相当)が標準的な価格となっておりますが、今大会の参加料金は、大会趣旨にご賛同いただいた企業様の協賛金等により、6,000円での開催としました。
※「ゴルフ」「ボウリング」への参加は別途プレー代が必要となります。
- 大会参加条件 年齢・性別・国籍・人種・宗教などの制限なく、どなたでも参加可能。団体での参加の場合は、チームごとにオリジナルユニフォームの着用が条件。13競技の中から一人あたり1競技にエントリー可能。
※種目により、必要な人数が異なります。また複数の競技への参加はできません。
事務局への申し込み用紙の郵送、または大会公式HPより申し込みいただけます。
大会参加申し込み受付は、2014年4月1日開始、締切は9月3日(予定)。
大会競技参加前の9月25日、26日のどちらかにスーパーセンター(参加者受付会場)で選手IDを作成し、最終登録が完了。
※公式HPは3月中旬の公開を予定しております。公開後は随時、公式HPより情報発信させていただきます。
※2014年1月30日現在の予定内容となっております。
- お申し込み方法

「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」の参加申し込み方法や競技の詳細、協賛企業、後援団体に関する情報などは順次発表をさせていただきます。

「スポーツ本来の楽しさを思い出して欲しい」

スポーツは、本来、誰もが自由に、好きな人達と集まって、仲間同士で楽しくやるもの。誰もが参加出来る、この「コーポレートゲームズ」という大会を通して、スポーツの根本的な魅力、スポーツをみんなでするという魅力を、今一度多くの方に感じていただき、スポーツがもっと身近になることを期待しています。

プロゴルファー／一般社団法人スポーツフォーライフジャパン理事
水巻善典

「誰もがヒーローに」

スポーツを通して、誰もが活躍し、ヒーローになれる。普段の暮らしで普通に接していた、会社の同僚、地域の方、近所の友達が、頑張っている姿に憧れを感じ、それが自分にとっては励みになる。そういったことがチームビルディングやコミュニティ活性につながっていきます。

神戸大学 発達科学部 教授
長ヶ原誠

「“見る” スポーツから “する” スポーツへ」

東京マラソンなど市民参加の“する”スポーツが流行ってきてはいるが、“おひとり様スポーツ”どまりで、チームスポーツ大会は少ないのが現状。今回の大会をキッカケに、参加者だけでなく、行政まで含めた意識改革の起爆剤となり、日本におけるスポーツ全体の取組が変わって欲しいと思います。

近畿大学 経営学部 教授
高橋一夫

「スポーツを通じた、地域活性の取り組みを」

すまいのソフトサービスの開発やコミュニティ育成などの取り組みの一環として、「コーポレートゲームズ」を招致いたしました。この大会を通して、参加者に健康になっていただき、さらに地域コミュニティ活性の一助となることで、当エリアの魅力発信・創造に繋がることを願っています。

三井不動産レジデンシャル株式会社
専務執行役員 井上徹

「ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014」PRアンバサダーに、**武井 壮 氏** が決定しました。



ザ・コーポレートゲームズ 東京 2014 PRアンバサダー **武井 壮**

1973年5月6日生まれ(40歳)

陸上競技・十種競技の元日本チャンピオン。十種競技で数々の国内タイトルを獲得し(十種競技の1000mのベスト10秒54は今も破られない十種競技におけるの日本最高記録)。2013年第20回世界マスターズ陸上競技選手権大会 200m (40~44歳クラス)において銅メダルを獲得。野球、ゴルフなど様々なスポーツにチャレンジしつつ、「百獣の王」としてメディアで活躍中。

《これまでの大会における後援者例》

これまで記載された大会においては、マンチェスター・ユナイテッドFC前監督サー・アレックス・ファーガソン氏や国際オリンピック委員会 前委員長 フアン・アントニオ・サマランチ氏、前南アフリカ大統領ネルソン・マンデラ氏、プリンセス・ロイヤル アン王女など、世界各国の著名人の方が後援・協力として参加。

《コーポレートゲームズとは》



■コーポレートゲームズ

コーポレートゲームズとは、1980年代末にイギリスのスポーツフォーライフ社によって設立された国際的なマルチスポーツフェスティバルです。オリンピックやワールドカップは、トップアスリートが頂点を競う国際スポーツ大会であるのに対し、コーポレートゲームズはあらゆる団体が自由に参加できる、生活者のための市民参加型のイベントとして、世界30カ国60都市で開催されてきました。これまでの大会参加者を累計すると、世界各国100万人以上の方が参加しているイベントです。1988年サンフランシスコで第1回世界大会が開催されて以来、世界規模の大会やヨーロッパ規模、国レベル、州レベルの大会など様々な規模で数多く開かれています。「World Corporate Games」として開催される世界大会は、これまで北米、ハワイ、ヨーロッパの他、マレーシアやヨハネスブルクなどでも開催されています。都市レベルでの大会は、年間を通じて様々な国々で開催されており、今回の「ザ・コーポレートゲームズ東京2014」は、そのひとつとしての開催となります。



World Corporate Games 開催都市

2010:モスクワ / 2007:ビルバオ / 2006:ブダペスト / 2005:ザグレブ / 2002:アルバ / 2000:アバディーン / 1999:ウルグアイ / 1998:ハーグ / 1997:アルバ / 1996:シュトゥットガルト / 1994:ヨハネスブルグ / 1993:マレーシア / 1992:ロンドン / 1990:ハワイ / 1989:コンコルド / 1988:サンフランシスコ

■コーポレートゲームズの特徴

- ・世界中の様々な参加者が集い、参加・交流する、スポーツ大会の枠を超えた独自の“参加型”マルチスポーツフェスティバル。
- ・競技スポーツのほかに、参加者や観戦者の交流を促す様々なイベントや行事が催されます。
- ・ビジネス交流の場としても機能するため、企業の福利厚生の一環として、大人数で参加する企業も見受けられます。